

英語の体験学習をどうぞ 004

▶ 2023.6.1(木)

【中学3年英語】

文の種類

間接疑問文 (1) 構文

「英文法」の学習です。

学習する内容は、学校の授業（教科書）に準拠します。

この体験学習では、開隆堂版教科書”Sunshine”の学習項目にそって学習します。

Essay_361では、次の文法項目を学習します。

SUNSHINE ENGLISH COURSE 3

PROGRAM 2 ① のテーマ 【<whoなど+主語+動詞>を含む文】

学習計画

間接疑問文①<<b e 動詞型>>

【1】構文の学習

- (1) 疑問詞が主語でない場合（その1）－主節が平叙文－
- (2) 疑問詞が主語でない場合（その2）－主節が疑問文・否定文－
- (3) 疑問詞が主語の場合
- (4) 疑問詞が疑問形容詞の間接疑問文

(1)～(4)のそれぞれについて、次の5種類の出題形式の問題をやります。

- 1 英文和訳 2 整序英作文 3 和文英訳(構文付) 4 和文英訳 5 条件英作文

【2】書きかえの学習

《間接疑問文①<<b e 動詞型>>》の文に書きかえる

間接疑問文②<<一般動詞型>>

【1】構文の学習

- (1) 疑問詞が主語でない場合（その1）－主節が平叙文－
- (2) 疑問詞が主語でない場合（その2）－主節が疑問文・否定文－
- (3) 疑問詞が主語の場合
- (4) 助動詞を含む文
- (5) 疑問詞が疑問副詞や疑問形容詞の間接疑問文

(1)～(5)のそれぞれについて、次の5種類の出題形式の問題をやります。

- 1 英文和訳 2 整序英作文 3 和文英訳(構文付) 4 和文英訳 5 条件英作文

【2】書きかえの学習

《間接疑問文②《一般動詞型》》の文に書きかえる

どんなことを学習するのか(学習内容の概要)

間接疑問文①《b e 動詞型》

【1】構文の学習

【1】間接疑問文とは

- (1) 文の一部として組み込まれている「疑問詞で始まる疑問文」を間接疑問文といいます。
上の例文では、what以下がひとまとまりでknowの目的語になっています。

I don't know what that is.

間接疑問文

- (2) 間接疑問文では、疑問詞以下は平叙文と同じ語順になります。

{	直接疑問文	What	is that?	
		補語(疑問詞)	+動詞+主語	…(疑問文の語順)
	間接疑問文	I know what	<u>that is</u> .	
		補語(疑問詞)	+主語 +動詞	…(平叙文の語順)

【2】間接疑問文の働きと意味

間接疑問文は、動詞knowなどの目的語となる名詞節で、「～かを」の意味を表します。

I know what that is. (私は これが何であるかを知っている。)

間接疑問文(what以降は know の目的語)

【3】間接疑問文の文末の符号

- (1) 間接疑問文を目的語にとる文は

《主語+動詞+目的語(間接疑問文)》の形をとります。

I know what that is.

主語 +動詞 +目的語(間接疑問文)

- (2) 主節は、肯定、否定、疑問のいずれの形もあり、文末の符号は主節の形で決まります。

主節 (間接疑問文)

- ① 肯定文 I know what that is.
- ② 否定文 I don't know what that is.
- ③ 疑問文 Do you know what that is?

↑主節が疑問文だから文末は?となります。

【4】疑問詞が主語の間接疑問文

疑問詞が主語になっている場合は、間接疑問文になっても語順は変わりません。

{	疑問文	<u>Who is</u> in the room?
		主語 +動詞
	間接疑問文	I don't know <u>who is</u> in the room.
		主語 +動詞

【2】書きかえの学習

ある疑問文を、主節の動詞の目的語として組み込みます。

そのとき、この疑問文は“間接疑問文となり、疑問詞＋平叙文”の語順に変わります。

* 学習の概要

次の文を、() 内の語句で始まる間接疑問文に書きかえなさい。

(1) What is the tall building? (Please tell me)

(2) What is in the box? (I don't know)

[答 案]

- (1) Please tell me what the tall building is.
- (2) I don't know what is in the box.



■ 考える手順 ■

- (1) 疑問詞が主語でない場合

疑問文 What is the tall building?

動詞 主語

←be動詞が主語の前に出て、疑問文の語順になる。

間接疑問文 Please tell me what the tall building is.

(疑問詞) 主語

動詞

* 疑問詞のあとは、平叙文の語順(主語＋動詞)になる。

- (2) 疑問詞が主語の場合

疑問文 What is in the box?

主語 動詞

* 全体は疑問文ではあるが、疑問詞が主語であるために平叙文と同じ

語順(主語＋動詞)になっている。

間接疑問文 I don't know what is in the box.

(疑問詞＝主語)＋動詞

* 間接疑問文は、いずれの場合でも「主語＋be動詞」の語順をとる。

タイプ(1) ～ (疑問詞) ＋主語＋be動詞

タイプ(2) ～ (疑問詞＝主語) ＋be動詞

間接疑問文②《一般動詞型》

【1】構文の学習

【1】間接疑問文とは

- (1) 文の一部として組み込まれている「疑問詞で始まる疑問文」を**間接疑問文**といいます。

上の例文では、where 以下がひとまとまりでknowの目的語になっています。

I know where he lives.

間接疑問文

- (2) 間接疑問文では、疑問詞以下は**平叙文と同じ語順**になります。

{	直接疑問文	Where	<u>does he live?</u>	
		副詞(疑問詞)	+助動詞+主語+動詞	…(疑問文の語順)
	間接疑問文	I know where	<u>he lives.</u>	
		副詞(疑問詞)	+主語 +動詞	…(平叙文の語順)

【2】 間接疑問文の働きと意味

間接疑問文は、動詞knowなどの目的語となる名詞節で、「～かを」の意味を表します。

I know where he lives. (私は 彼がどこに住んでいるかを 知っている。)

間接疑問文(where以降は know の目的語)

【3】 間接疑問文の文末の符号

(1) 間接疑問文を目的語にとる文は

《主語＋動詞＋**目的語(間接疑問文)**》の形をとります。

I know where he lives.

主語 + 動詞 + 目的語(間接疑問文)

(2) 主節は、肯定、否定、疑問のいずれの形もあり、文末の符号は主節の形で決まります。

主節 (間接疑問文)

① 肯定文 I know where he lives.

② 否定文 I don't know where he lives.

③ 疑問文 Do you know where he lives?

↑主節が疑問文だから文末は?となります。

【4】 疑問詞が主語の間接疑問文

疑問詞が主語になっている場合は、間接疑問文になっても語順は変わりません。

疑問文 Who made the cake?
主語 + 動詞

間接疑問文 I don't know who made the cake.
主語 + 動詞

【2】 書きかえの学習

ある疑問文を、主節の動詞の目的語として組み込みます。

そのとき、この疑問文は“間接疑問文となり、疑問詞＋平叙文”の語順に変わります。

* 学習の概要

次の文を、() 内の語句で始まる間接疑問文に書きかえなさい。

(1) Where does she live? (I know)

(2) Who played tennis with you? (I don't know)

[答 案]

(1) I know where she lives.

(2) I don't know who played tennis with you.

★

■ 考える手順 ■

(1) 疑問詞が主語でない場合

疑問文 Where does she live?

does 主語 動詞 ←疑問文の語順になる。

間接疑問文 I know where she lives.

(疑問詞) 主語 動詞

* 疑問詞のあとは、平叙文の語順(主語＋動詞)になる。

(2) 疑問詞が主語の場合

疑問文 Who played tennis with you ?

主語 動詞

* 全体は疑問文ではあるが、疑問詞が主語であるために平叙文と同じ語順(主語+動詞)になる。

間接疑問文 I don't know who played tennis with you.

(疑問詞=主語)+動詞

* 間接疑問文は、いずれの場合でも《主語+be動詞》の語順をとる。

タイプ(1) ~ (疑問詞) + 主語 + be動詞

タイプ(2) ~ (疑問詞=主語) + be動詞



文の種類 【間接疑問文 (1) 構文】

[体験学習](#)

★スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい★

■演習問題は、[数専ゼミ・山形・東原教室](#)で個人指導を受けることができます■

■[中学3年英語・文の種類【間接疑問文】](#) ★ [学習計画書](#) ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

読解と英作文に強くなる数専ゼミの英語指導

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: **(023)633-1086** / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp